

新型コロナ感染対策強化について

緊急事態宣言解除及び自粛要請解除後の営業については細心の注意を払いながら、ご利用する皆さまが安心して頂けるようにいたします。

KSCねやがわが所属している、「一般社団法人日本スイミング協会」では、プール水の殺菌として利用している、次亜塩素酸ナトリウムは殺菌能力が非常に強力であること、また湿度（50%～60%）を保つことによって、プール施設内は感染防止に優れた環境であるとされています。また、以前テレビ放送内でもプール内は感染リスクが低いことが紹介されました。

水泳は免疫力を高めるために必要な「心肺機能の向上」・「基礎代謝の向上」・「体温調節機能の向上」が期待できます。

また、体操についても、「基礎代謝の向上など」が期待できることで、水泳と同様免疫力を高めることに必要な運動となります。

営業再開にあたりKSCねやがわでは「新型コロナ感染対策強化」として、下記の予防・管理・指導を徹底し、ジュニア会員及びご家族の皆さまが安心して来館できるように環境整備をより一層強化いたします。

記

【施設について】

○換気・空気循環の徹底

玄関及びギャラリーの窓を常に開け、「換気」をいたします。
また、プール・体育館についても授業中でも出来る限りの窓を開け「換気」を行います。
扇風機を利用し、空気の循環を行います。
さらに廊下・更衣室・プールサイドにも「扇風機」を設置し空気感染の対策をします。



○飛沫感染の防止をします

「飛沫防止」のため、マスク着用で業務についていますが、特にお客様との接触があるフロントでは、透明ビニールによる「飛沫感染防止シート」を設置し、さらに飛沫による感染がないよう対策をしています。
また、人の出入りが多いフロントに加湿器を設置し、湿度の維持を行っています。



○密集の防止をします

更衣室・ギャラリーでの「密集」を防止するために、出来る限り自宅で水着に着替えてからの来館をお願いします。着替えは速やかに行い、指定の場所へ移動して下さい。また、お付添いの方は着替えのお手伝い終了後、ご退館いただく様、ご協力をお願いします。

ギャラリーは感染防止の為、当面使用を禁止とし、更衣にお手伝いが必要なお子様の用に保護者の方と同伴でお着替えできるようにしております。こちらスペースでも、密集を避け、更衣は速やかにお願いします。



○プール内は塩素消毒で防止します

プール内は常に残留塩素濃度が基準値以内（0.4mg/l 以上）になるよう、徹底した「塩素消毒」を行なっています。ろ過機能により全てプール水は常に循環されています。これによりプール部分における安全性は保たれています。



○館内の「除菌・清掃」

手すりやドアノブ・体育館・更衣室などの場所はこまめに「除菌・清掃」を行います。特に更衣室のドアノブ、体育館については時間を決めて、スタッフが除菌作業を行います。備品についても「除菌」を行うよう気を配ります。使用前に「除菌」を行い、皆さまが安全に使用できるようにしております。



スクールバスでは、全運転手にマスク着用を徹底し、全ての座席・手すり・窓ガラスの「消毒」を行っています。「換気」のため、十分に安全を考慮したうえ、窓を開けて運行いたします。

車内での会話、飲食はご遠慮ください



【スタッフについて】

○館内にウイルスの持ち込みを防ぎます。

今ではどの施設でも当たり前になり、習慣にもなってきましたが、施設に入る前には手指消毒を行い、入館します。また、マスクの着用を義務付け、「感染しない、させない」という意識を持たせるようにしています。



○安全を確認して入館します

スタッフは出勤前に検温し、再度出勤時に体温測定を第3者が行い、37.0度以下であることを確認し、業務にあたります。体調管理の問診も同時に実施し、スタッフ用の体調チェック表を基に記入し、毎日管理を行っています。少しでも体調の悪いスタッフは勤務いたしません。また、勤務中に体調不良が生じた場合は、すぐに報告できる環境と体制を取るよう義務付けています。



○接触感染と飛沫感染を防止します

フロントスタッフ、指導スタッフ全員常時、「マスク」の着用をいたします。また、授業中、コーチは「水泳指導者用のプールマスク」を使用いたします。また、お付添いの方との授業報告などは短時間にさせて頂き、接触感染・飛沫感染の対策をさせていただきます。

開始後、上記の対策を行ったうえで、授業を実施いたします。会員様及びご家族の皆様と共に感染予防に取り組み、安心して来館できる環境づくりを整えていきたいと思っております。皆様のご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。